



## TPPで日本は「銃」社会になる???

ISD条項

TPPのISD条項

とは「米国で自由に売れる物が、相手国の規制で売れないと、米国はその規制の撤廃を要求でき、又、売れなかつた為の損害賠償を要求出来る」と云うもの。

米韓にはTPPと同じ様なFTA協定がある。最近、韓国で地球温暖化対策の炭酸ガス排出削減の為、小型車に補助金、大型車に課徴金を課せようとした。すると米国が「大型車の多い米国車の輸入が制限される」と、その案は撤回させられた。

銃はどうなるか?

アメリカ大陸にきた白人は武力でインディアンから土地を強奪。だから、土地を取り返されたいよう誰もが武装。銃はいたる所にあ

る。それで銃乱射事件が絶え間ない。警官もすぐピストルを撃つ。

日本では

さて、日本では坂上田村麻呂等の蝦夷征服から長い年月が経ち、米国とは違う。

日本で銃は厳しく規制。狩猟に銃を使うにも免許が要る。

だが、米国のライフル銃業界から見ると「日本で銃が売れないのは、米国に無い規制の為」となる。ISD条項で米国並みに銃の所持を自由にされたら、暴力団はピストルを簡単に入手。銃犯罪が激増するだろう。

日本の国内規制に外国の干渉を受けてはならない。TPPには参加すべきでは無いと思う。

皆さんはどう思われますか?

山田川

八王子市みどり町



山田川は高雄山麓から八王子駅の南を通り、東の日野市に向かい、多摩川の支流、浅川に注ぐ。

四、五十年前、この地域は山林や田畑であった。雨が降っても、山林や田畑が受け止めていた。

しかし、一九六七年、京王高尾線が開業して急速に宅地化が進んだ。降った雨はすぐ山田川に流れ込み、流量が急が増える。しかし、宅地化した後に川幅を拡げることは不可能。そこで、川の中にコンクリートブロックの石垣を積んで、深い川としている。

杉並の石神井川などは川幅いっぱい四角い断面のコンクリートの川となってしまうが、幸い山田川にはまだ緑が残っている。

絵を描いている間にも小鳥が水辺を訪れた。